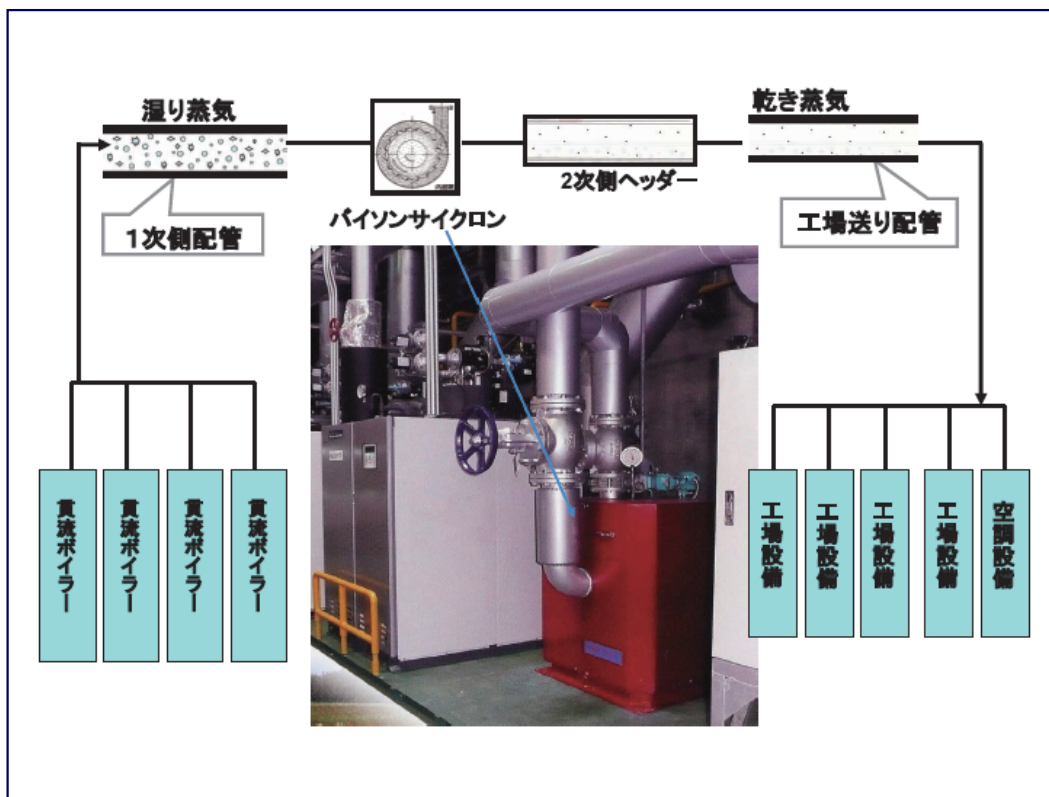


# 蒸気ボイラー【蒸気改質システム】

## 蒸気の乾き度を上げ、エネルギー消費を省く、サイクロン式蒸気減圧装置により、燃料費約10%削減

### ■商品写真



### ■設置対象

ガスボイラー、重油ボイラー、灯油ボイラー

### ■商品概要

ほとんどの貫流式ボイラーは乾き度が低く水分の多い蒸気（湿り蒸気）を発生して、配管中に多くのドレンが生じる。通常、そのドレンは回収・熱交換されてボイラー給水に利用されるが、過剰なドレン排出を招いているケースがある（15～20%）。そこで、過剰なドレン排出を抑える手法として、「サイクロン式蒸気減圧装置」を活用する。

この装置では、水分の多い湿り蒸気を絞った後、一気に吹き出し膨張させ、“絞り減圧効果”により乾き度がアップした蒸気を作り出す。そして、減圧し、水分を再蒸発させ安定した高温の乾き蒸気を蒸気サイクロンの中心部から送り出す。これにより、2次側蒸気ヘッダーに送り込まれた安定した高温の蒸気は、工場への送気中もドレンになりにくく、非常に良い状態で蒸気使用設備・機械へ供給されるようになる。

### ■効果

燃料費の削減

### ■導入実績

国内100台以上 次ページ参照

## 施工実績及び導入対象工場

★バイソンサイクロンはこんな工場でお役に立ちます！

- 1、ボイラーの蒸気圧が0.5～0.6MPa以上の工場
- 2、貫流ボイラーを3台以上お使いの工場
- 3、水管ボイラー8～25tを使用し蒸気をお使いの工場
- 4、貫流ボイラー10～20台を台数制御してお使いの工場
- 5、ボイラー室と工場の設備・機械までの距離が長く、配管途中でドレンが多くこれを回収し再使用している工場



資料No.	納入先	業種	計測データの内容	効果
1	K社 大阪工場殿	化学工業	減圧弁による省エネ対策からの置き換えで、ドレン削減量の変化を計測	ドレン量削減 16%
2	G下着メーカー殿	染色業	ドレン量および重油使用量	ドレン量の削減 83% 重油削減 瞬時35%
3	M染工殿	染色業	運転圧力の安定 (ボイラー出力向上)	例年以上の厳冬時 5%
4	N食品加工会社殿	食品加工业	ボイラー燃焼状態 燃料使用量	低燃焼運転増加 燃料削減 7.2%
5	J機械部品メーカー殿	機械製造業	燃料使用量	燃料削減 7%
6	内外特殊染工㈱	染色業	燃料の製造原単位	燃料削減 9.8%
7	H飲料メーカー殿	食品加工业	燃料の製造原単位	燃料削減 8.5%
8	K調味料メーカー殿	食品加工业	燃料使用量	燃料削減 17%
9	染色加工工場殿	染色業	燃料の製造原単位	燃料削減 23%